

正社員の採用予定 55.9%、 2年連続 60%割れ

中小企業は賃金格差で採用難続く
採用意欲あっても応募なし

千葉県・2026年度の雇用動向に関する企業の意識調査



本件照会先

竹内 基(調査担当)
帝国データバンク
千葉支店情報部
043-221-0404(直通)

発表日

2026/04/20

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

2026年度の正社員採用動向では、「採用予定がある」と回答した県内企業は55.9%となり、2年連続で60%を下回り、全国平均を4.4ポイント下回った。大企業は83.3%と高水準だった一方、中小企業は53.1%にとどまり、規模間格差が顕著である。採用形態は「新卒」32.4%に対し、「中途」48.8%と中途採用が上回った。非正社員の採用予定も37.7%に低下し、全国を下回った。中小企業では人手不足と採用コスト上昇に直面しており、政策的支援の強化が求められる。

※ 株式会社帝国データバンクは、全国2万3568社を対象に、「2026年度の雇用動向(採用)」に関するアンケート調査を実施した。本調査は、TDB景気動向調査2026年2月調査とともに行った。なお、雇用動向に関する調査は2005年2月以降、毎年実施し、今回で22回目。

※ 調査期間:2026年2月13日~2月28日(インターネット調査)

※ 調査対象:全国2万3568社、うち千葉県688社

※ 有効回答企業数:全国1万416社(回答率44.2%)、うち千葉県324社(同47.1%)

正社員『採用予定がある』割合は 55.9% 2 年連続の 60% 割れ、全国を 4.4 ポイント下回る

2026 年度(2026 年 4 月～2027 年 3 月入社)の正社員の採用状況について尋ねたところ、『採用予定がある』(「増加する」「変わらない」「減少する」の合計)県内企業の割合は、前回調査(2025 年 2 月実施)から 0.4 ポイント増の 55.9%となったが、2 年連続で 60%を割り込み、全国の『採用予定がある』(60.3%)を 4.4 ポイント下回った。1 都 3 県で見ると、東京(63.7%)、埼玉(60.4%)、神奈川(58.2%)に次ぐ 4 番目となっている。

また、採用予定がある県内企業の内訳は、採用人数が「増加する」企業が前年度比 2.4 ポイント増の 23.1%、「変わらない」が同 3.8 ポイント減の 24.1%、「減少する」が同 1.7 ポイント増の 8.6%となった。

他方、『採用予定はない』は前年度比 0.5 ポイント増の 31.2%と 2 年連続で上昇、全国(27.9%)を 3.3 ポイント上回った。

正社員の雇用動向(採用)

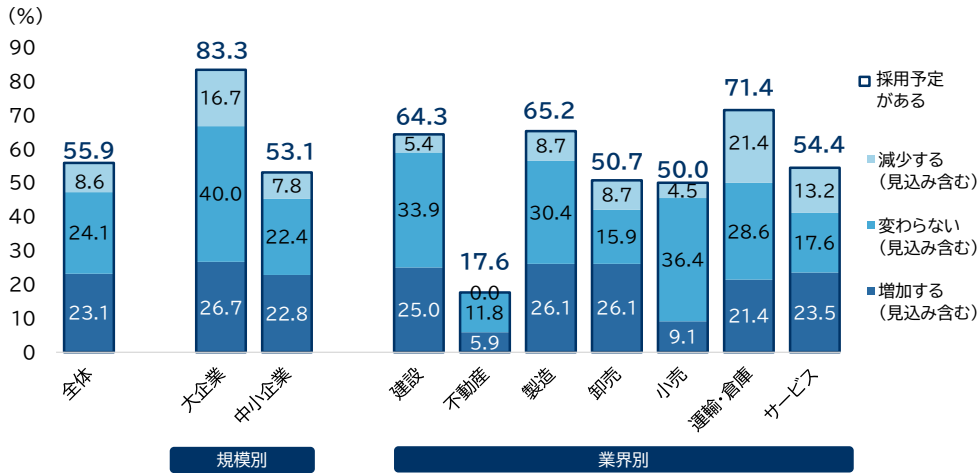
	正社員採用 (%)						有効回答数 (N)	調査年月
	採用予定がある	増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)	採用予定はない	分からない		
2005年度	76.7	29.6	41.7	5.3	16.5	6.8	206	2005年2月
2006年度	62.4	26.8	32.7	2.9	26.8	10.7	205	2006年2月
2007年度	63.0	20.9	35.1	7.1	27.0	10.0	211	2007年2月
2008年度	59.3	22.7	29.9	6.7	33.5	7.2	194	2008年3月
2009年度	43.3	12.9	20.3	10.1	48.8	7.8	217	2009年2月
2010年度	45.0	15.8	20.3	8.9	44.1	10.9	202	2010年2月
2011年度	50.4	20.0	22.2	8.3	41.7	7.8	230	2011年2月
2012年度	51.5	18.3	26.6	6.6	38.4	10.0	229	2012年3月
2013年度	52.5	21.5	26.5	4.5	36.8	10.8	223	2013年2月
2014年度	57.7	21.4	30.2	6.0	29.3	13.0	215	2014年2月
2015年度	59.7	22.3	31.1	6.3	29.4	10.9	238	2015年2月
2016年度	59.2	22.5	29.2	7.5	27.9	12.9	240	2016年2月
2017年度	56.5	25.6	25.1	5.8	29.1	14.3	223	2017年2月
2018年度	64.3	23.8	33.6	6.8	24.3	11.5	235	2018年2月
2019年度	59.3	18.9	30.9	9.5	28.4	12.3	243	2019年2月
2020年度	52.5	19.9	24.9	7.7	33.7	13.8	261	2020年2月
2021年度	53.5	22.2	21.9	9.4	33.0	13.5	288	2021年2月
2022年度	60.1	23.2	31.1	5.8	26.3	13.7	293	2022年2月
2023年度	59.6	23.8	28.0	7.8	30.1	10.3	282	2023年2月
2024年度	60.4	28.1	24.6	7.7	27.8	11.8	313	2024年2月
2025年度	55.5	20.7	27.9	6.9	30.7	13.8	290	2025年2月
2026年度	55.9	23.1	24.1	8.6	31.2	13.0	324	2026年2月

正社員採用予定、「大企業」が「中小企業」を大幅に上回る

規模別に正社員の『採用予定がある』割合をみると、「大企業」は 83.3%と千葉全体(55.9%)を 27.4 ポイント上回った。一方で「中小企業」は 53.1%となり、「大企業」を 30.2 ポイント下回り、企業規模が小さいほど割合が低くなる傾向がみられた。

業界別に正社員の『採用予定がある』割合をみると、深刻な人手不足に直面している『運輸・倉庫』が71.4%で最も高く、次いで『製造』の65.2%、『建設』の64.3%と続き、3業界で千葉全体(55.9%)を超えた。

正社員『採用予定がある』割合 ～規模・業界別～

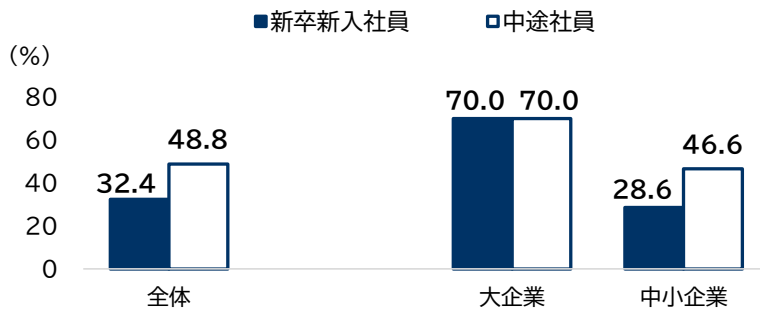


正社員採用予定、新卒新入社員は32.4%、中途社員は48.8%

2026年度の正社員の採用状況を形態別に尋ねたところ、『採用予定がある』(「増加する」「変わらない」「減少する」の合計)企業の割合は、「新卒新入社員」が32.4%、「中途社員」が48.8%となった。

規模別にみると、「大企業」は「新卒新入社員」「中途社員」とともに70.0%だった。他方、「中小企業」では「新卒新入社員」が28.6%だったのに対し、「中途社員」は18.0ポイント高い46.6%となり、大企業に比べて中途採用をより重視する傾向がうかがえる。

正社員の採用 ～新卒新入社員と中途社員～



非正社員『採用予定がある』割合は 2 年連続で低下

2026 年度の非正社員の採用状況について尋ねたところ、『採用予定がある』（「増加する」「変わらない」「減少する」の合計）県内企業の割合は前年度比 4.0 ポイント減の 37.7%となり、2 年連続で低下し、5 年ぶりに 4 割を切った。これにより、全国の『採用予定がある』（41.2%）を 3.5 ポイント下回り、正社員と同様、1 都 3 県では、埼玉（46.7%）、東京（41.8%）、神奈川（40.3%）に次ぐ 4 番目となった。

一方、『採用予定はない』県内企業は前年度比 3.6 ポイント増の 46.0%となり、2 年連続で 4 割を超え、全国（43.2%）を 2.8 ポイント上回った。

非正社員の雇用動向（採用）

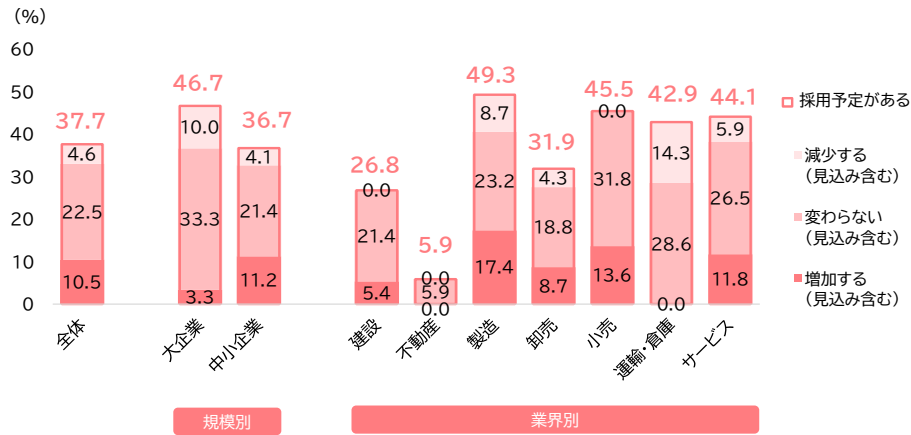
	非正社員採用 (%)						有効回答数 (N)	調査年月
	採用予定がある	増加する (見込み含む)	変わらない (見込み含む)	減少する (見込み含む)	採用予定はない	分からない		
2005年度	66.5	16.5	44.7	5.3	16.5	17.0	206	2005年2月
2006年度	57.6	13.2	40.5	3.9	28.8	13.7	205	2006年2月
2007年度	59.7	17.1	37.0	5.7	28.0	12.3	211	2007年2月
2008年度	49.0	11.3	31.4	6.2	41.2	9.8	194	2008年3月
2009年度	31.8	5.5	16.1	10.1	54.8	13.4	217	2009年2月
2010年度	31.7	6.4	19.3	5.9	54.0	14.4	202	2010年2月
2011年度	40.0	11.7	23.0	5.2	50.0	10.0	230	2011年2月
2012年度	38.4	10.5	22.3	5.7	50.2	11.4	229	2012年3月
2013年度	39.5	12.6	22.9	4.0	45.7	14.8	223	2013年2月
2014年度	45.1	11.6	27.9	5.6	38.1	16.7	215	2014年2月
2015年度	49.6	13.9	29.0	6.7	37.4	13.0	238	2015年2月
2016年度	48.8	12.9	28.8	7.1	36.3	15.0	240	2016年2月
2017年度	43.9	15.7	19.7	8.5	36.8	19.3	223	2017年2月
2018年度	54.5	15.3	31.1	8.1	32.8	12.8	235	2018年2月
2019年度	52.3	13.2	31.3	7.8	34.6	13.2	243	2019年2月
2020年度	41.8	10.7	27.6	3.4	45.2	13.0	261	2020年2月
2021年度	36.5	10.4	21.2	4.9	47.2	16.3	288	2021年2月
2022年度	44.4	16.4	24.6	3.4	39.2	16.4	293	2022年2月
2023年度	46.8	17.0	25.5	4.3	42.6	10.6	282	2023年2月
2024年度	47.9	16.3	27.5	4.2	38.3	13.7	313	2024年2月
2025年度	41.7	12.1	25.9	3.8	42.4	15.9	290	2025年2月
2026年度	37.7	10.5	22.5	4.6	46.0	16.4	324	2026年2月

非正社員『採用予定がある』割合、製造業がトップ

規模別に非正社員の『採用予定がある』割合をみると、正社員と同様に企業規模が小さいほど割合が低く、「大企業」は 46.7%と千葉全体（37.7%）を 9.0 ポイント上回った。一方で、「中小企業」は 36.7%となり、「大企業」を 10.0 ポイント下回った。

業界別に非正社員の『採用予定がある』割合をみると、『製造』が 49.3%で最も高く、次いで『小売』（45.5%）、『サービス』（44.1%）、『運輸・倉庫』（42.9%）などと続いた。

非正社員『採用予定がある』割合 ～規模・業界別～



まとめ

本調査では2026年度の正社員の雇用動向について、『採用予定がある』と回答した県内企業は55.9%となり、2年連続して60%を割り込み、全国(60.3%)を4.4ポイント下回った。非正社員の『採用予定がある』企業の割合は37.7%にとどまり2年連続で低下、全国(41.2%)を3.5ポイント下回った。

また、正社員の採用予定があると回答した企業のなかでも、特に中小企業では「募集をしても応募がない」といった声が多く聞かれ、人手の確保に苦戦している様子がうかがえた。一方、「採用コストの上昇と自社の業績をみると、安易に人員を増加することができない」といった声もあった。

大企業に比べて賃金や待遇面、教育制度などで見劣りする中小企業に対しては、賃上げ負担への助成や価格転嫁を進めやすい環境整備、省力化・省人化投資への支援など、多方面からの政策的支援が一層求められる。